

市報

ひめ

今号の内容

CONTENTS

20歳になら国民年金 2



鳥栖市長選挙の投票は2月21日(日) 4

所得税・住民税の申告相談 5

地域振興券の特定事業者を募集 6

歌会始で西川さんの入選作を披露 7

バドミントン日本一・田中美保さん 9

サン・コーポラスつばさ鳥栖の入居者募集 10



祝成人 ロードで健脚競う

第37回鳥栖市祝成人口ドレース大会と第11回高校生鳥栖10キロロードレース大会が成人の日の1月15日、市陸上競技場を発着点に開かれ、県内外から約1,200人が参加。選手たちは5キロの部と10キロの部に分かれ、沿道につめかけた多くの市民の声援を受けながら力走しました。

平成11年 871
2 1 日 号



今年の成人式から

20歳

—あなたの老後を支えます— 国民年金

平成十一年度は、国民年金など公的年金の財政再計算の年にあたります。財政再計算とは、将来にわたって年金制度が安定し公平に運営されるため、人口動態や経済状況などを総合的に勘案し、負担額や給付額などの必要な改正を行うことです。

公的年金制度をとりまく環境は近年、少子高齢化の急速な進行や長引く経済の低迷、女性の社会進出などで幅広く変化し、制度の見直しは国民一人ひとりの現在、あるいは老後の生活に直結

日本に住む人 すべてが加入

わが国の公的年金制度は、明治初期に軍人や官吏を対象とした恩給制度に始まります。一般国民を対象とした公的年金制度は、昭和十七年に工場などで働く男子労働者を対象とした労働者年金（現在の厚生年金）が発足し、同三十六年には農林漁業従事者や自営業者などを対象とした国民年金が発足しました。

国民年金発足当時は、サラリーマンの配偶者や学生などは任意加入でしたが、昭和五十七年からは日本に在住する外国人が加入対象になり、同六十年からはサラリーマンの配偶者が、平成三年からは学生が強制加入になっています。

また、昭和六十一年からは、昭和六十一年からはサラリーマンの配偶者が、平成三年からは学生が強制加入になっています。

国民に不可欠の 社会保障制度

長い歴史を持ち、日本に住むすべての人人が参加する公的年金制度は現在、加入者七千万人、受給者延べ三千五百万人、年金総額三千四兆円。このうち国民年金では受給者一千六百万人、年金総額八兆六千万円に達し、国民生活にかかることのできない社会保障制度として、大きな役割を果

する重要な課題となっています。

今回の財政再計算は、公的年金の意義や役割を明らかにするとともに、給付と負担のあり方を抜本的に見直し、長期的に安定した安心と信頼の持てる制度にすることを目的とし、国民年金（基礎年金）でも、今後の年金額や保険料の見直しが行われます。この機会に、もう一度国民年金制度を考えてみませんか。国民年金に関することは、市民課国民年金係（☎853-583）へ。

金制度となっています。

平成11年度に制度の見直しが行われます

たしています。

今後も少子高齢化などの社会情勢の変化が見込まれます。それに対応するため、国民年金などの公的年金制度は、五年毎の見直しを行うことになります。その都度必要な改正を行って、長い将来にわたり安定してみなさんの老後の生活を支えます。これは日本に在住する全ての人が参加し、国が責任を持つ運営する制度だからこそできることです。

年金額は物価にスライド

現在の百万円が将来どのようにになっていくのか、物価上昇率を年2%と仮定して計算してみましょう。二十年後は約六十七万円、四十年後には約四十四万円となります。四十年後に現在の百万円の商品を購入しようとすると、約二百二千円が必要となってしまいます。

国民年金（公的年金）は、物価上昇による年金額の目減りをなくすため、物価の変動に応じて年金額を改定する「物価スライド制」を採用。

この制度により昭和四十年代後半に物価上昇率が年2.1・8%を記録したとき、国民年金は物価上昇率と同率を引き上げ、年金額の実質的な価値を保ちました。

その後も物価スライドを実施し、現在の老齢基礎年金の満額は、十年前と比べて年間約十七万円増額しています。これは国民年金の支給に必要な費用のうち、三分の一を国が負担しているためです。

未納になつたら保険料が

国民年金に加入するのは、二十歳から六十歳に達するまでの四十年間です。年金を受給するためには、この四十年間に一定の納付要件を満たさなければなりません。しかし、この間には病気やけがのため働けなくなったり、低所得のため生活に余裕がなく保険料を納付できなくなる、ということを考えられます。

このような期間が続けば、年金受給資格を満たすことができません。しかし、国民年金には、保険料納付義務免除制度があります。免除を受けた期間は年金期間として取り扱われ、十年以内であれば遡つて納付することができます。納付できなくても、免除

ます。

で、ご注意ください。

保険料は全額税控除に

違ひ、長期間納付できなくても解約とはならず、年金受給の時はそれまでの納付実績により年金額の計算をします。ただし、免除を受けずに未納のままになっている期間があれば、年金を受けることがあります。きくなることがあります。

ほかの公的年金と同様、国民年金の保険料を納付した場合、社会保険料控除として、納付した全額が税控除の対象。これに対し、個人年金な

どの保険料を納付したときは、生命保険料控除として税控除の対象になりますが、控除額には上限が定められています。また、年金受給の際は公的年金控除により、国民年金（基礎年金）のみの受給であれば、課税対象となりません。なお、障害年金や遺族年金は、非課税とされています。

要チェック！「魅力の国民年金」

区分	国民年金	個人年金など
対象	日本に在住するすべての人	任意の契約
年金の財源	3分の1を国が負担、3分の2を保険料とその運用益でまかなっています	国の負担はありません
年金額(受給額)	物価変動に応じて年金額が改定されるため、何十年先でも年金の価値が保障されます。 例) ①平成10年度老齢基礎年金の満額799,500円 ②男性の65歳からの平均余命16.94年 とした場合 ①と②により65歳から受給開始される老齢基礎年金の総額は現在の価格で、13,543,500円となります。公的年金は物価上昇に対応するため、この価値は何十年先も守られます	物価変動に対応しないため、物価が上昇しても契約した内容の年金額です
税控除	納めた保険料は「社会保険料控除」として所得から全額控除されます。 また、受ける年金には「公的年金控除」があり、65歳以上の方は年額178万円までは所得控除の課税対象となりません	保険料納付に対する控除額は最高5万円までです
事務費	全額を国が負担	人件費や保険会社の費用などは、加入者の掛け金でまかなければなりません



もう準備はお済みですか 所得税・住民税の申告相談は 2月18日から3月15日まで

申告会場の日程 (受付時間=午前9時~11時・午後1時~3時)

申告会場	期 日	該当地区(加入している区)
鳥栖税務署 (☎ 2185)	2月16日(火)~3月15日(月) (土、日は除く)	市内全地区
鳥栖公民館 (☎ 1686)	2月18日(木)・19日(金)	轟木町・藤木町・今泉町・真木町・高田町・安楽寺町・南部団地
	2月22日(月)	藏上町・養父町・牛原町・山浦町・山都町・桜ヶ丘町
麓公民館 (☎ 2080)	23日(火)	原古賀町・原古賀住宅・平田町・立石町・一本杉住宅
	24日(水)	麓全地区
田代公民館 (☎ 2704)	2月25日(木)・26日(金)	田代昌町・田代新町・田代上町・田代外町・田代大官町・田代本町・田代外町住宅・永吉町・袖比町・今町・加藤田町・神辺町・萱方町・古賀町・河内町
旭公民館 (☎ 2603)	3月1日(月)・2日(火)・3日(水)	旭地区
基里公民館 (☎ 3324)	3月4日(木)・5日(金)・8日(月)	基里地区
市役所1階 第2会議室 (☎ 3588)	3月9日(火)~15日(月) (土、日は除く)	鳥栖北地区・元町・秋葉町・東町・本通町・京町・事業団宿舎・柳団地・古賀団地・浅井町・虹が丘町

※平成11年から、麓地区、旭地区、基里地区の方は各農協支所から各公民館へ、神辺町、萱方町、河内町の方は神辺町公民館から田代公民館へ会場を変更しますので、ご注意ください。

※この日程で不都合な場合は、市役所(税務課窓口)でも申告を受け付けますが、混雑が予想されますので市役所へは3月9日(火)から15日(月)までの間においでください。

※各地区での申告相談を行っている日は、その地区の方は同日市役所での受け付けは行えませんので、ご注意ください。

市税務課では、所得税と住民税の申告相談を二月十八日(木)から三月十五日(月)まで(土・日は除く)左の表の日程で行います。
なお、相談会場の該当地区は住所地ではなく、加入している区(区に未加入の人は住所地)による地区割りです。詳しく述べは税務課市民税係(☎ 3588)へ。

■申告が必要な人

▽所得税①事業をしている人②不動産収入のある人③

▽住民税①今年一月一日現在、市内に住所のある人で所得を有する人(ただし、所得の申告をした人は住民税また、給与所得者で他に所得がなく、お勤めの事業所が給与支払報告書を提出済みの人は、申告の必要はありません)。②国民健康保険に加入している人は所得がなくとも申告が必要です。

申告がないと、国民健康保険税の軽減措置が受けられません。給付の面でも、高額医療の自己負担の軽減措置や入院給付費の減額が受けられません。また、申告がないと年金(障害年金受給者など)や保育所(入園者の保育料など)の手続きに必要な所得証明書などを発行できません。

■申告に必要な書類

市では、地域振興券を取り扱う市の特定事業者を次のとおり募集します。なお、地域振興券の交付対象者や交付日など、詳しいことは隨時、市報でお知らせします。

特定事業者についての問い合わせは、商工課(☎ 3588)へ。

特定事業者を募集

①印鑑②前年の収入を証明するもの(営業や不動産などの前年の収入、支払明細を記載した収支計算書や支払證明書)③源泉徴収票④控除に関する資料(国民健康保険税、国民年金の支払證明書、生命保険や損害保険の控除證明書、障害者手帳、医療費の領収証など)

※便利な預金口座からの振替納税をお願いします。現金を持ち歩く必要がなく、納税の手間も省けます。

※還付金のお受け取りは、預金口座振り込みをご利用ください。還付を受ける場合や振替納税をする場合は口座番号

鳥栖市が交付する地域振興券は、市内の事業所に限り使用できます。この事業所を特定事業者といい、市では次のとおり登録募集を行います。

登録した特定事業者には登録証明証、ポスター、ステッカーを配布し、登録事業者を掲載した一覧表を全戸に配布します。

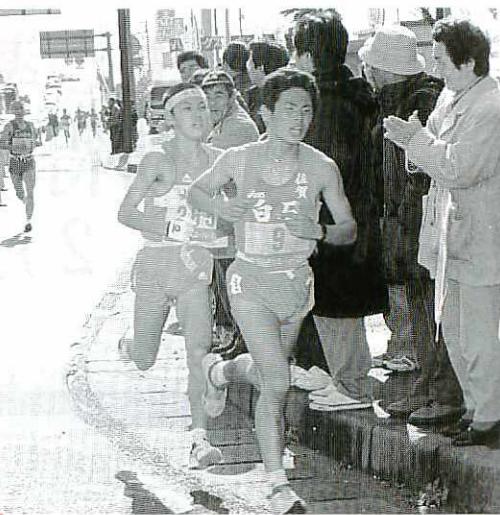
特定事業者は、地域振興券の使用開始日(三月末ごろ)の定から六か月間に限り、券

申込期間(一月二十日から二月十九日まで(その後も九月末まで随时受け付けます))における登録事業者には登録資格(鳥栖市で小売業、飲食業、洗濯・理容・旅館、医療などの各種サービス業、旅行業を含む運輸通信業などを営む事業者)をもつ事業者

なお、鳥栖商工会議所や商店街、同業者組合など、個別民間事業者を構成員とする包括的な団体については、団体で一括して登録ができます。

929人が大人の仲間入り

祝成人・高校生10キロ
ロードレース大会 県内外の1千185人が力走



ロードレースのコースとなつた鳥栖・筑紫野有料道路では、多くの市民が力走する選手に声援を送りました

成人の日の一月十五日、成人式が市民文化会館で開かれ、昨年より二千七人多い九百二十九人（男性四百八十一人、女性四百四十八人）が大人の仲間入りをしました。

式典では山下市長が「二千一世紀のリーダーとして、こ

れからの鳥栖市は自分たちの手で支え作り上げるという気概を持ち、未来に向かって活躍してください」とあいさつ。

これに応え、新成人を代表して四人が決意を発表しまし

た。西村幸俊さん（加藤田町）は「大人として身につけたい

ことに積極的にチャレンジしたい。コミュニケーションを大切に責任感のある大人になりましょう」と呼びかけ毛利洋子さん（山都町）は「今までの自分はまわりの人に支えられ、守られてきました。大人と呼ばれる存在になった今、多くの人と出会い、自分の考え方や価値観を見つめることが大切。節目の年に自分探しをしていけたらいいと思う」と話しました。

また、午前十一時から第三十七回鳥栖市祝成人口ロードレース大会と第十一回高校生鳥栖十キロロードレース大会が行われ、九州各県などから合わせて千百八十五人が参加。陸上競技場を発着点に、乗目交差点折り返しの五キロコースと鳥栖筑紫野バイパス・袖比インター折り返しの十キロコースを駆け抜けました。

親子でオリジナル凧作り

市立保育所下野園で一月十二日、子育て教室「手作り凧を作ろう」が開かれ、三歳から五歳までの園児と保護者約六十人が参加しました。

親子のふれあいを深めようと、平成七年から始まり今年で五回目。伝承遊びに詳しい高尾平良さんの指導で、凧作りに挑戦しました。

凧の絵は、園児たちが冬休みに和紙に描いた「ポケットモンスター」や「キティちゃん」など、子どもたちに人気のキャラクター。和紙と骨組みを張り合わせて糸をつけると、長方形や六角形、ダイヤ形など、オリジナルの凧が出来上がりました。

昼食後は、親子揃って宝満川河川敷へ。くるくる回つて揚がらなかつた凧も、足の長さを変えたりすると勢いよく舞いあがり、中には北風に乗つて五十メートル以上も揚がる凧もあり、園児らは河川敷を元気いっぱい走り回つていました。

同園では市の園児などを招いて、河川敷での凧揚げ大会や交流会も開いています。原悦子園長は「恵まれた自然環境を生かし、いろいろな人と交流できるといいですね」と話します。



北風に負けず、元気に凧揚げ

原町でほんげんぎょう

正月の伝統行事「ほんげんぎょう」が一月十日早朝、原

町のライスセンター東側の田んぼで行されました。

無病息災を祈るほんげんぎょう。原町では平成二年から

町ぐるみで行っています。

肌寒く夜もまだ明けきらぬ午前六時半、百人を超える参加者が「おめでとうございます」と唱和した後、久保山博士長らが近くの菅原神社から

運んだいまつで、竹を組んだやぐらに点火。火はまたたく間に竹やわらに燃え広がり、竹のはじけるポンポンという音をにぎやかに響かせながら、投げ入れられた門松やしめ飾りとともに勢いよく炎上。約十メートルの高さに組み上げられたやぐらは、数分で崩れ落ちました。

会場では、同町の「ふれあい会」が作つた温かいぶた汁や、同町の田んぼで飼育された合ガモを使つた鍋料理が全員に振る舞われました。

また、子どもクラブによるもちつきやゲームなども行われ、参加者はなごやかに新年のあいさつを交わしていました。

歌会始 優雅にお題「青」を朗詠

西川さん(大正)の入選作も披露

新春恒例の宮中行事「歌会始の儀」が一月十四日午前、天皇、皇后両陛下、皇太子ご夫妻をはじめ、西川友子さん(57歳、大正町)ら入選者十人も出席して、皇居・宮殿「松の間」で開かれました。

今年のお題は「青」。一般から応募のあつた一万二千八百十三首の中から西川さんの歌が入選し、この日の出席となつたものです。

会場では、正面の両陛下をはさんで皇族方が並び、向か



市役所前広場で、色鮮やかな一斉放水を披露する鳥栖市消防団

消防出初め式

五色の放水で無火災を願う

恒例の鳥栖市消防団の消防出初め式が一月十日、市役所前広場で開かれ、消防団員や関係者ら約五百人が参加しました。

出初め式は午前九時に市中パレードがスタート。鳥栖

工業高校のプラスバンドを先頭に、山下市長をはじめ市内五分団の団員が、鳥栖駅前から市役所まで、ポンプ車やしご車など二十四台を連ねて

市役所前広場で行われた力強く行進しました。

式典で山下市長は、市消防団が日本消防協会から全国表彰されることに触れ、「団員の日々の研さんと充実した消防活動のおかげ。消防精神を堅持し教養・訓練に励み、市民の期待に応えてください」と祝辞を述べ、松隈義彰団長は「昨年の火災件数は一昨年にくらべて、四十一件から二十九件に減少しました。今年も決意を新たに、

無火災を目指して火災予防に努めてほしい」と訓示。初期消火に協力した一般市民や事業所、優良団員に感謝状や表彰状が贈られました。

各分団は、きびきびした動きで分列行進やポンプ車による一斉放水を披露。青空に色鮮やかな五色のアーチを描きました。

経験。同商店街連合会の増田悟会長は「生徒は大型店とは違う商店のきびしい面も学んでくれたと思います。反省する点も出し合って、今後の実習が充実したものになればいいですね」と話しました。

が短大の実習生時代に、初めての夜勤を終えて帰宅した時の情景を詠んだもの。最年少入選の中尾裕彰君(15歳、基山町)の歌に続き披露され、西川さんは、「私がこの場にいるというのが、不思議な気持がしました」。

儀式の後、歌に詠んだ娘のことなどを話すと、天皇陛下からは「体を

大事にしてこれからも励んでください」、皇后さまからは「若い人がお年寄りのお世話を

しているのを、大変嬉しく思います」と、お言葉がありました。



22,000首を超える応募作の中から入選し、西川さん

商品販売の企画・宣伝を体験

鳥栖商高生 商店街で販売実習

市内の商店街で十二月二十日、鳥栖商業高校の生徒が広告・宣伝や店頭販売などの実習を体験しました。販売実習は、同校が毎年校内で行っている「鳥栖商デパート」などに加えて、授業で学んだ知識と技能を実践で生かそうと、今年初めて計画されたものです。同校の依頼により鳥栖市商店街連合会が協力。流通経済科の一、三年生

八十人が、本通筋商店街や大正町商店街、東町商店街、駅西商店街の二十一店舗に「実習生」として立ちました。生徒は実習の十日ほど前から、店主と相談しながら商品のディスプレイ、店内の飾り付け、値札書きなどを準備。また、授業で習ったパソコンで割引商品のポスターやチラシを届けて注文を取るなど、授業では習わないことも

シを作製、チラシは鳥栖駅前や商店街で買い物客などに配りました。

東町の増田電気商会で実習した生徒四人は、店頭販売のほかに、商品を仕入れて値段を決めたり、店主と一緒に近所の得意先にカレンダーやチラシを届けて注文を取るなど、授業では習わないことも



店主と売り上げの話をする生徒

みんな登場

バルーンフェスタで最優秀賞 写真コンテスト

徳渕郁子さん(46歳、本町)

「天候に恵まれず撮影のチャンスが少なかったので、白信はありませんでした。知人に促されて出品したくらいで、入賞するなんて予想もしませんでした」

賀インター・ショナル・バルーンフェスタ」の大会風景を

テーマにした写真コンテスト



農業 新時代

△93△

「認定農業者会が発足。情報交換を促進し、技術の向上を目指す」

(社)鳥栖基山農業公社内にある農業改善支援センターは、鳥栖市と基山町の認定農業者で組織する「鳥栖基山認定農業者会」の設立総会を一月十九日、サンメッセ鳥栖で開きました。

総会には、関係者約四十人があつた。発起人を代表して、鳥栖基山農業公社の久富高次会長が、「認定農業者同士の交流を図つて大きく事業を伸ばし、この会を意義あるものにしてほしい」とあいさつ。



サンメッセ鳥栖で開かれた設立総会

認定農業者とは、五年後を目標に、経営規模の拡大や經營管理、生産技術の向上、合理化目標を決めて、農業経営改善計画を策定。その内容が基準を満たしていれば、将来にわたる地域の担い手農家として、市町村が認定する農家のことです。「認定農業者の会」は、地域の担い手である認定農業者が情報交換の場をつくり、経営改善と當農目標を達成するため技術の研鑽を

行い、地域農業の振興を図ることを目的としています。会員は、鳥栖市と基山町の認定農業者で組織し十二月末現在、五十三人。会長に就任した今村朝昭さんは、鳥栖市と基山町の認定農業者のメリットがどのようなものかを考え、転作作物の振興対策をもつと明確に、生き残りをかけて無理、無駄のない農業を目指したいですね」と話します。

⑦建設部都市開発課開発係 篠原久子

布告所 三 まつぶ

(九電イリス主催)で、最優秀賞に選ばれました。今年で八回目になるコンテストには県内外から百五十八点、八十人が応募。五度目の応募で最高の賞に輝きました。

入賞作「夜明けのフライト」は、朝日とバルーンを二重露光で撮影したもの。「面白い形のバルーンを幻想的に表現したかった」という作品は、審査員から「頭の中で計算された作品。晩秋の朝の微妙な色の変化がよく表わされている」と高い評価を受けました。

撮影を始めたのは七年前。カメラ好きだった義父が「よく、そのカメラを譲り受けます。これまで祭りや季節の風景などを撮ってきました。「いずれは観光旅行でなく、ゆっくりとした撮影旅行をしてみたい。できれば地中海や東南アジアを回つて、地元の人たちの暮らしぶりを写真に収めたいですね」

現在は昨年七月に写真愛好家十七人で結成した「フォトクラブ若楠」に所属。毎月、撮影会と勉強会を開いています。これまで祭りや季節の風景などを撮つてきました。近づき、現在、鉄道高架化事業を含めた駅西地区の街づくりの検討を行っています。にぎわいのある鳥栖駅周辺地区の実現に向け、職員一同奮闘中です。



⑦建設部都市開発課開発係 篠原久子

風聲 ふうせい

うさぎ

昨年の十二月、班の月番が廻ってきた。班内の一戸一戸を訪問し、県政だよりや市報を配り、区費等を徴収する。留守のところもあるので、集金の方は三回位訪問して終ることが多い。しかし行政の情報や指示事項等の伝達状況はもちろん、市政を支えて貰っている先端の実情がよく解かり、参考になることが多い。

に兎と亀が飼われていた。聞けば車で走行中、路上等に棄てられていたものを可哀想に拾つてこられたという。最近は何でも飼い、何でも棄てる無責任時代。ペットだけではなく、親がわが子を棄てたり殺したりのニュースが後を絶たない。これは生命の尊重からであり、憂慮にたえない。兎といえば昨年の夏、娘達

一家が白山登山をしたので、子兎とひよこ二羽を預かることになった。子兎は小学校で母兎が子育てを放棄したため、飼育係の孫が一羽(匹)家に持ち帰り、母娘で懸命に介護。唯一生命をとりとめた可愛い兎。一方のひよこは大学の研究室で鶏卵の孵化実験がなされ、孵化前に廃棄されるのを可哀想に思い、孫が卵を二個下宿に持ち帰り、箱

と電球を使つてかえしたものが。どちらも完全に育ての親になつき、飼育された兎は、オマルにちゃんとおしつこをするし、ひよこは掌の上で眠る始末。室内と一人で一週間程育てたが、愛情が移つて帰したくない位だつた。

兎の名はサラミー。しかし雄だつた。兎年だからとはいはないが、いたずらを続け、家族の一員になつてしまつ

た。ひよ二羽はココとトト。
どちらもヌヌで毎日卵を生むよ
うになった。
『九千部の班雪よ母が前掛に
野兎の子をひそませてくる』
この歌は若い頃とき母と子兎
を詠んだものだが、私達は弱
ついていた子兎を大事に育て、
山に帰してやった。しかし野
生の経験のないサラミーは、
命の恩人達とどうして一生を
過ごすのであろうか。（山下）



「挑戦者の気持ちで頑張ります」と田中さん

きびしい練習を重ね、世界選手権やマーリン・アオーブンなど海外の試合も数多く経験しています。

夢。この一年で海外で通用する試合ができるように、もつと技術をみがき精神面を鍛えてい」と決意を語りました。

十二月二十三日には市バドミントン協会主催の祝賀会がトスパレスで開かれ、市民約六十人が日本一の快挙を祝福しました。

さわやか
金杜で見つけた
下六人です。私は佐賀県内の高校看護科を卒業後、昨年四月から勤務診察の介助や血圧測定採血のほか、肩こりや腰痛の医療機器の操作などを担当。患者さんに笑顔で接することや、薬などを見違つたりしないよう

ら動物が好きで、家ではセキセインコなど八羽を飼っています。

Viva! ビバ
スポーツ⁹⁰

バドミントンで日本一

夢は五輪の舞台へ

中美保さん（22歳、大阪府在住）が女子シングルズで初優勝を飾りました。

全日本選手権は学生や社会人が出場する国内最大の大会です。決勝は十一月七日に行われ、田中さんはバンコク・アジア大会代表の水井泰子選手（フジチュー）と対戦。第一セットを失つたものの、第二・第三セットを連取して逆転勝ちを收めました。



なかしまクリニック勤務
後藤 麻衣さん
(19歳 神沢町)

八八撮(139)



田中智宏さん絹枝さんの長男・2男

まさや なおり
聖哉くん(右)と直樹くん
(3歳・2歳、本鳥栖町)
●ママからひと言
いつまでも兄弟仲良く
元気よく大きくなってね

⑧53650へ
申しこみ・同センター（）

土地の固定資産税評価額を見直すことができるようになり、今回、鳥栖駅前商業地区などの一
部について評価額の修正を行っています。

軽自動車税は毎年四月一日現在の所有者に課税されます。三月末日までに所有者の死亡、転出、車両の譲渡などがあった方は異動手続き（廃車、名義変更など）をされないと、前の所有者に課税されますので注意してください。

鳥栖の町づくりと歴史・文化講座

保健

雇用促進事業団では、鳥栖駅東側に建設した「サン・コ



サン・コー ポラスつばさ鳥栖
入居者を募集中

「ボラスつばさ鳥栖」の入居者を募集しています。

家賃は月額五万七千百円。
（移転就職者は四万七千六百円）。このほか、共益費三千
円、駐車場代一千三百
円（二戸につき一台）が必
要です。入居資格など詳しく述べ
は市商工課（☎ 3605）
へ。

募集戸数百七十戸（うち障害者用四戸）
間取り●3DK(六・五・二m)
前納金●敷金二か月分と前納金二か月分
金二か月分
申請書受け付け●佐賀雇用促進センター（佐賀市）で受け付けます。入居申請書は市商工課、鳥栖公共職業安定所で配布します

稅務

二十一日午前十時（正午）
ところ（市中央デイサービス
センター）
内容（二月二十一日）老人
の病気について（三月二十一
日）老人食について

持つてくるもの。専門知識（代理）の場合は委任状が必要です。

くください。
なお、三月は混雑が予想さ
れますので、手続きはお早め
にお願いします。
詳しくは税務課市民税係
(☎ 85-3588) へ。

介護教室

⑧5 3650) へ
申し込み 同センター (

固定資産税課税台帳縦覧
3月1日から23日まで

固定資産税課税台帳縦覧
3月1日から23日まで
平成十一年度の固定資産税
課税台帳の縦覧を次の日程で
行います。

年中に取り壊した方で、まだ法務局（登記所）に家屋の滅失などの登記をされていない方は、三月一日までに税務課 固定資産税係（☎ ⑧⑤ 3 5 9 0）へ、忘れずに届け出してください。

バードウォッチング
市内に飛来する冬の渡り鳥
の観察会を開きます。詳しく
は教育委員会社会教育課
(公) 3695へ。

鳥栖の町づくりと
歴史・文化講座

とき二月十四日(巳)午
前九時
合
員三十人

催
し

農耕用のコンバイン、トラクターなどをお持ちの方は税務課市民税係で、軽四輪自動車や一二五ccを超えるバイクは軽自動車協会または陸運局で廃車・変更の手続きをしてください。

なお、三月は混雑が予想されますので、手続きはお早めにお願いします。

詳しくは税務課市民税係
（☎ 8535888）へ。

HOT INFORMATION

■ 国の教育ローン 即日、融資を決定

2月12日(金)午前10時～午後3時、鳥栖商工会議所。国民金融公庫では、高校、大学、専修学校などに在学または入学する学生・生徒の保護者を対象に、一日国民金融公庫を開きます。融資額は学生・生徒1人につき200万円以内、年利2.3%、返済期間8年以内。原則として即日、融資を決定。申し込みと問い合わせは、2月8日までに商工会議所(☎3121)へ。

■子ども劇場例会

「キマグレサーカス」

2月25日(木)午後6時半
開演、多目的ホール(市民体育館横)。どん亀一座の「キマグレサーカス」。カメちゃんとシドロモドロフの2人が
皿回しや綱渡り、一輪車を熱演。入会金200円、月会費
1,000円。当日は会員以外も
観賞できます。詳しくは鳥栖
子ども劇場(☎87415)へ。

■久留米大学医学部

助講会・無料健康相談

3月13日(土)午前10時～正午(午前9時受け付け)、久留米大学医学部・総合診療棟(医大通り、B S プール前)。同学部の医師が①糖尿病②高血圧、心臓病③肝臓病④胃腸の病気の相談に応じます。相談無料。申し込みは、往復はがきに上記の症状区分番号、電話番号を明記のうえ、久留米大学医学部環境衛生学・石竹達也(〒830-0011久留米市旭町67☎③7552)へ。

■ 小型船舶操縱士免狀

更新・再交付講習会

3月14日(日)午前9時半
受け付け、トスパレス2階。
熊本県三角町立九州海技学院
では、小型船舶免状の更新と
失効再交付のための講習会を
開きます。詳しくは同学院
(0964-2451)へ。

お楽しみください 早春名作映画観賞会



市文化事業協会では、全国で話題沸騰「タイタニック」を上映します。

A black and white movie poster for "Titanic". The top half shows a man in a suit and tie looking down at a woman with dark hair. They are standing on the deck of a large ocean liner, with the city of New York visible in the background across the water. The bottom half features the movie's title "タイタニック" in large stylized letters, with "TITANIC" written in smaller letters to its right.

ところ●市民文化会館
入場料●大人千五百円、大
学・高校生千二百円、四歳、
中学生千円(特別割引はそれ
ぞれ千二百円、千円、八百円)
ちや家族と一緒に、事件
の解決に挑戦してみませ
んか。
詳しくはサンメッセ鳥
栖(☎⑧42121)へ。
とき●二月十四日(日)
午前十時、午後○時半、
午後三時(三回上映)
ところ●サンメッセ鳥栖四階
入場料●一般五百円、中学生
ホール
以下三百円

第十四回市子どもクラブ駅伝大会が十二月十三日、市陸上競技場で開かれ、儀徳町Aチームが昨年に続き優勝を飾りました。

市子どもクラブ連合会が主催する同大会には、市内五地区の予選会を勝ち抜いた小中学生十五チーム、約一百人が参加。競技場のトラックと外周道路を組み合わせた十三区間、約十六kmのコースで健脚を競いました。

【区間賞】13区間15人＝養父
真介（神辺町）▽古澤志帆
（儀徳町A）▽石崎正浩（儀徳町B）▽松雪里紗（浅井町）
▽永尾剛（本島栖町）▽平川桃子（同）▽松枝亮太（儀徳町A）▽伊藤友恵（高田町）
▽橋本幸侍（原町）▽南方悠希（儀徳町A）▽岩橋智也（同）、伊藤宣晃（高田町）▽
宮原麻理子（村田町）▽野中真一（浅井町）、中村慶祐（神辺町）

会場には三百人を超す父母らが駆けつけ、子どもたちは「がんばれ」「ファイト」という大きな声援を背に、暖かい夕スキをつけないでいました。なお、上位の成績は次のとおりです（敬称略）。

【団体】上位3チーム①儀徳町A②村田町③高田町

◎重機機械運転者（儀徳町）：男25～60歳、24万～30万円

◎厨房調理（中原町）：女30～60歳、時給670～700円

◎清掃員（江島町）：女20～60歳、時給600～700円

◎すしネタ加工（神辺町）：性別不問20～60歳、時給650～900円

◎タクシ－乗務員（儀徳町）：性別不問21～60歳、17万円

◎警備員（田代昌町）：男26歳、14万8000～14万9千600円

第14回 市子どもクラブ 駅伝大会結果

高齡者就職情報



J1への夢を捨てずに

久光理さん（56歳、姫方町）



中世山城と筑紫氏

Vol.180

勝尾城

大永四年（一五二四）

冠者と夜須郡表

で戦い討死にし

ます。その結果、秀門の末子であ

つたわずか八歳の惟門がその後を

継ぎ、この惟門も農後大友氏との

戦いで永禄十年（一五六七）不慮

の死をとげます。この惟門の子が

勝尾城最後の城主広門で、父の死

により十二歳で家督を継いだとい

われています。

元亀三年は広門十七歳の時で、

この年龍造寺隆信は三根・養父の

輩を退治すべしと軍を進め、まず

朝日山城に攻め掛かります。朝日

山を攻め落とした後、「斯くて隆

信、筑紫広門が勝尾城を攻めむと

議せらる」といわれています。

なお、この間元亀三年まで筑紫

尾城を欠くことは、武藏城、

五箇山城、宮雄城などが見え、勝

尾城を欠くことは、筑紫氏の浮沈

とも関連し、勝尾城は主城として

の位置を喪失していた時期もあつ

たのではないかと考えられます。

筑紫氏の城と領地 その九

江戸時代の時代劇では、旅人が旅の途中で腰に差した煙草入れから煙管を取り出し、一服する場面が出てきます。売薬さんは一年に大体三百日ぐらい得意に薬を入れに回る旅をしていました。当然、次第にファンも増えると思います。

若い選手を育てるためには、五年程度の長期契約が望ましいですね。J1に上がるまでは自前でじっくり育て、その後に補強したらいいのではないかと思います。どのクラブにも練習場はありますし、サッカー場まで持つてありますよ。しかし、日本…

議せらる」といわれています。

なお、この間元亀三年まで筑紫

尾城を欠くことは、武藏城、

五箇山城、宮雄城などが見え、勝

尾城を欠くことは、筑紫氏の浮沈

とも関連し、勝尾城は主城として

の位置を喪失していた時期もあつ

たのではないかと考えられます。

議せらる」といわれています。

なお、この間元亀三年まで筑紫

尾城を欠くことは、武藏城、

五箇山城、宮雄城などが見え、勝

尾城を欠くことは、筑紫氏の浮沈

とも関連し、勝尾城は主城として

の位置を喪失していた時期もあつ

鳥栖を掘り起こす郷土誌『栖』

鳥栖郷土研究会が発行する郷土誌『栖』は、鳥栖・三養基地域の自然や歴史をめぐる資料の宝庫。昭和五十七年六月に創刊したこの冊子は、第三十三号を数えるまでになります。

『栖』の前身は『鳥の里』。昭和五十四年八月に誕生した『鳥の里』は、『栖』の半分のサイズで、七十ページ余り。創刊に携わった篠原真さん（藤木町）は、その動機を「鳥栖市史の編纂に携わった中で、埋もれた史料や手つかずの仕事を小冊子で紹介したかった」と述べています。



昭和五十七年一月、それで開いていた郷土研究講座と古文書研究講座を統合して、鳥栖郷土研究会が発足。これを機に、七号まで続いた『鳥の里』から『栖』へバトンタッチしました。誌名は会員に募った中から①すみか（栖）②さと③新郷土研究の一つを選び、会員の投票で『栖』に決めたものです。

創刊号は、主に市教委主催の郷土研究講座の内容を採録。「鳥栖・三養基の六地蔵」「鳥栖の野鳥たち」「肥前壳薬私史」などのほか、地域の情報を入れて、サイズも現在のB5判へ拡大しています。その後、春秋年二回のペースで発行を続け、昨年十月には三十二号を刊行。毎号九十分程度で、合わせると約十七セシニチの厚さに達しています。

通常の発行部数は約千部。郷土研究会会員は元教員や公務員、農業、主婦など現在約九十人で、平均すると約二十人から自主的な寄稿があり、「特集号」を鉄道や吉野ヶ里などを取り上げた特集号です。発行部数も増やしています。

昭和五十七年一月、それまで開いていた郷土研究講座と古文書研究講座を統合して、鳥栖郷土研究会が発足。これを機に、七号まで続いた『鳥の里』から『栖』へバトンタッチしました。誌名は会員に募った中から①すみか（栖）②さと③新郷土研究の一つを選び、会員の投票で『栖』に決めたものです。

連載中の記事は、郷土史を漫画で紹介する「まんが郷土史」、自身が飼っている動物にまつわる「トートト村の動物記」、戦時中、女学校へ通つたころのエピソードを綴つた「汽車通学で鳥栖の町へ」、地域に残る伝統的な職人技を紹介する「伝統の手仕事」、九千部周辺や地域で見られる花を紹介する「九千部の花・食材の花」など。

このほか特集として、十三号「鉄道のまち一〇〇年・写真集」、十四号「吉野ヶ里」、十五号「とすの昭和・写真集」、二十九・三十号「鳥栖と航空写真にみる町・村の移り変わり」、三十二号「鳥栖地域の大水との闘い」などを取り上げ、最新号は鉄道百周年にちなんだ「汽車ボッボ」です。

除けば、原稿の執筆依頼は不要」というほど。連載ものもありますが、中には書き慣れ

ない原稿もあり、編集には三ヶ月間ほど要しています。また、なるべく多くの写真を取り入れ、わかりやすくするよう努めています。

連載中の記事は、郷土史を

漫画で紹介する「まんが郷土史」、自身が飼っている動物にまつわる「トートト村の動物記」、戦時中、女学校へ通つたころのエピソードを綴つた「汽車通学で鳥栖の町へ」、地域に残る伝統的な職人技を紹介する「伝統の手仕事」、九千部周辺や地域で見られる花を紹介する「九千部の花・食材の花」など。

このほか特集として、十三

号「鉄道のまち一〇〇年・写

真集」、十四号「吉野ヶ里」、

十五号「とすの昭和・写真

集」、二十九・三十号「鳥

栖と航空写真にみる町・村の移

り変わり」、三十二号「鳥

栖地域の大水との闘い」などを

取り上げ、最新号は鉄道百

周年にちなんだ「汽車ボッボ

です。

発行部数も増やしています。

連載中の記事は、郷土史を

漫画で紹介する「まんが郷土史」、自身が飼っている動物にまつわる「トートト村の動物記」、戦時中、女学校へ通つたころのエピソードを綴つた「汽車通学で鳥栖の町へ」、地域に残る伝統的な職人技を紹介する「伝統の手仕事」、九千部周辺や地域で見られる花を紹介する「九千部の花・食材の花」など。

このほか特集として、十三

号「鉄道のまち一〇〇年・写

真集」、十四号「吉野ヶ里」、

十五号「とすの昭和・写真

集」、二十九・三十号「鳥

栖と航空写真にみる町・村の移

り変わり」、三十二号「鳥

栖地域の大水との闘い」などを

取り上げ、最新号は鉄道百

周年にちなんだ「汽車ボッボ

です。

発行部数も増やしています。

連載中の記事は、郷土史を

漫画で紹介する「まんが郷土史」、自身が飼っている動物にまつわる「トートト村の動物記」、戦時中、女学校へ通つたころのエピソードを綴つた「汽車通学で鳥栖の町へ」、地域に残る伝統的な職人技を紹介する「伝統の手仕事」、九千部周辺や地域で見られる花を紹介する「九千部の花・食材の花」など。

このほか特集として、十三

号「鉄道のまち一〇〇年・写

真集」、十四号「吉野ヶ里」、

十五号「とすの昭和・写真

集」、二十九・三十号「鳥

栖と航空写真にみる町・村の移

り変わり」、三十二号「鳥

栖地域の大水との闘い」などを

取り上げ、最新号は鉄道百

周年にちなんだ「汽車ボッボ

です。

発行部数も増やしています。

連載中の記事は、郷土史を

漫画で紹介する「まんが郷土史」、自身が飼っている動物にまつわる「トートト村の動物記」、戦時中、女学校へ通つたころのエピソードを綴つた「汽車通学で鳥栖の町へ」、地域に残る伝統的な職人技を紹介する「伝統の手仕事」、九千部周辺や地域で見られる花を紹介する「九千部の花・食材の花」など。

このほか特集として、十三

号「鉄道のまち一〇〇年・写

真集」、十四号「吉野ヶ里」、

十五号「とすの昭和・写真

集」、二十九・三十号「鳥

栖と航空写真にみる町・村の移

り変わり」、三十二号「鳥

栖地域の大水との闘い」などを

取り上げ、最新号は鉄道百

周年にちなんだ「汽車ボッボ

です。

発行部数も増やしています。

連載中の記事は、郷土史を

漫画で紹介する「まんが郷土史」、自身が飼っている動物にまつわる「トートト村の動物記」、戦時中、女学校へ通つたころのエピソードを綴つた「汽車通学で鳥栖の町へ」、地域に残る伝統的な職人技を紹介する「伝統の手仕事」、九千部周辺や地域で見られる花を紹介する「九千部の花・食材の花」など。

このほか特集として、十三

号「鉄道のまち一〇〇年・写

真集」、十四号「吉野ヶ里」、

十五号「とすの昭和・写真

集」、二十九・三十号「鳥

栖と航空写真にみる町・村の移

り変わり」、三十二号「鳥

栖地域の大水との闘い」などを

取り上げ、最新号は鉄道百

周年にちなんだ「汽車ボッボ

です。

発行部数も増やしています。

連載中の記事は、郷土史を

漫画で紹介する「まんが郷土史」、自身が飼っている動物にまつわる「トートト村の動物記」、戦時中、女学校へ通つたころのエピソードを綴つた「汽車通学で鳥栖の町へ」、地域に残る伝統的な職人技を紹介する「伝統の手仕事」、九千部周辺や地域で見られる花を紹介する「九千部の花・食材の花」など。

このほか特集として、十三

号「鉄道のまち一〇〇年・写

真集」、十四号「吉野ヶ里」、

十五号「とすの昭和・写真

集」、二十九・三十号「鳥

栖と航空写真にみる町・村の移

り変わり」、三十二号「鳥

栖地域の大水との闘い」などを

取り上げ、最新号は鉄道百

周年にちなんだ「汽車ボッボ

です。

発行部数も増やしています。

連載中の記事は、郷土史を

漫画で紹介する「まんが郷土史」、自身が飼っている動物にまつわる「トートト村の動物記」、戦時中、女学校へ通つたころのエピソードを綴つた「汽車通学で鳥栖の町へ」、地域に残る伝統的な職人技を紹介する「伝統の手仕事」、九千部周辺や地域で見られる花を紹介する「九千部の花・食材の花」など。

このほか特集として、十三

号「鉄道のまち一〇〇年・写

真集」、十四号「吉野ヶ里」、

十五号「とすの昭和・写真

集」、二十九・三十号「鳥

栖と航空写真にみる町・村の移

り変わり」、三十二号「鳥

栖地域の大水との闘い」などを

取り上げ、最新号は鉄道百

周年にちなんだ「汽車ボッボ

です。

発行部数も増やしています。

連載中の記事は、郷土史を

漫画で紹介する「まんが郷土史」、自身が飼っている動物にまつわる「トートト村の動物記」、戦時中、女学校へ通つたころのエピソードを綴つた「汽車通学で鳥栖の町へ」、地域に残る伝統的な職人技を紹介する「伝統の手仕事」、九千部周辺や地域で見られる花を紹介する「九千部の花・食材の花」など。

このほか特集として、十三

号「鉄道のまち一〇〇年・写

真集」、十四号「吉野ヶ里」、

十五号「とすの昭和・写真

集」、二十九・三十号「鳥

栖と航空写真にみる町・村の移

り変わり」、三十二号「鳥

栖地域の大水との闘い」などを

取り上げ、最新号は鉄道百

周年にちなんだ「汽車ボッボ

です。

発行部数も増やしています。

連載中の記事は、郷土史を

漫画で紹介する「まんが郷土史」、自身が飼っている動物にまつわる「トートト村の動物記」、戦時中、女学校へ通つたころのエピソードを綴つた「汽車通学で鳥栖の町へ」、地域に残る伝統的な職人技を紹介する「伝統の手仕事」、九千部周辺や地域で見られる花を紹介する「九千部の花・食材の花」など。

このほか特集として、十三

号「鉄道のまち一〇〇年・写

真集」、十四号「吉野ヶ里」、

十五号「とすの昭和・写真

集」、二十九・三十号「鳥

栖と航空写真にみる町・村の移

り変わり」、三十二号「鳥

栖地域の大水との闘い」などを

取り上げ、最新号は鉄道百

周年にちなんだ「汽車ボッボ

です。

発行部数も増やしています。

連載中の記事は、郷土史を

漫画で紹介する「まんが郷土史」、自身が飼っている動物にまつわる「トートト村の動物記」、戦時中、女学校へ通つたころのエピソードを綴つた「汽車通学で鳥栖の町へ」、地域に残る伝統的な職人技を紹介する「伝統の手仕事」、九千部周辺や地域で見られる花を紹介する「九千部の花・食材の花」など。

このほか特集として、十三

号「鉄道のまち一〇〇年・写

真集」、十四号「吉野ヶ里」、

十五号「とすの昭和・写真

集」、二十九・三十号「鳥

栖と航空写真にみる町・村の移

り変わり」、三十二号「鳥

栖地域の大水との闘い」などを

取り上げ、最新号は鉄道百

周年にちなんだ「汽車ボッボ

です。

発行部数も増やしています。

連載中の記事は、郷土史を

漫画で紹介する「まんが郷土史」、自身が飼っている動物にまつわる「トートト村の動物記」、戦時中、女学校へ通つたころのエピソードを綴つた「汽車通学で鳥栖の町へ」、地域に残る伝統的な職人技を紹介する「伝統の手仕事」、九千部周辺や地域で見られる花を紹介する「九千部の花・食材の花」など。

このほか特集として、十三

号「鉄道のまち一〇〇年・写

真集」、十四号「吉野ヶ里」、

十五号「とすの昭和・写真

集」、二十九・三十号「鳥

栖と航空写真にみる町・村の移

り変わり」、三十二号「鳥

栖地域の大水との闘い」などを

取り上げ、最新号は鉄道百

周年にちなんだ「汽車ボッボ

です。

発行部数も増やしています。

連載中の記事は、郷土史を

漫画で紹介する「まんが郷土史」、自身が飼っている動物にまつわる「トートト村の動物記」、戦時中、女学校へ通つたころのエピソードを綴つた「汽車通学で鳥栖の町へ」、地域に残る伝統的な職人技を紹介する「伝統の手仕事」、九千部周辺や地域で見られる花を紹介する「九千部の花・食材の花」など。

このほか特集として、十三

号「鉄道のまち一〇〇年・写

真集」、十四号「吉野ヶ里」、

十五号「とすの昭和・写真

集」、二十九・三十号「鳥

栖と航空写真にみる町・村の移

り変わり」、三十二号「鳥

栖地域の大水との闘い」などを

取り上げ、最新号は鉄道百

周年にちなんだ「汽車ボッボ

です。

発行部数も増やしています。

連載中の記事は、郷土史を

漫画で紹介する「まんが郷土史」、自身が飼っている動物にまつわる「トートト村の動物記」、戦時中、女学校へ通つたころのエピソードを綴つた「汽車通学で鳥栖の町へ」、地域に残る伝統的な職人技を紹介する「伝統の手仕事」、九千部周辺や地域で見られる花を紹介する「九千部の花・食材の花」など。

このほか特集として、十三

号「鉄道のまち一〇〇年・写

真集」、十四号「吉野ヶ里」、

十五号「とすの昭和・写真

集」、二十九・三十号「鳥

栖と航空写真にみる町・村の移

り変わり」、三十二号「鳥

栖地域の大水との闘い」などを

取り上げ、最新号は鉄道百

周年にちなんだ「汽車ボッボ

です。

発行部数も増やしています。

連載中の記事は、郷土史を

漫画で紹介する「まんが郷土史」、自身が飼っている動物にまつわる「トートト村の動物記」、戦時中、女学校へ通つたころのエピソードを綴つた「汽車通学で鳥栖の町へ」、地域に残る伝統的な職人技を紹介する「伝統の手仕事」、九千部周辺や地域で見られる花を紹介する「九千部の花・食材の花」など。

このほか特集として、十三

号「鉄道のまち一〇〇年・写

真集」、十四号「吉野ヶ里」、

十五号「とすの昭和・写真

集」、二十九・三十号「鳥